

**令和2年度
主な事業の実施状況**

令和3年5月

公益社団法人茨城県農林振興公社

目 次

【公益目的事業】

1	農地中間管理事業 【農地中間管理事業部】	1
2	農業担い手育成事業 【担い手支援部】	3
3	経営構造対策事業 【担い手支援部】	5
4	採種・振興事業 【穀物改良部】	6
5	原種生産事業 【穀物改良部】	8
6	園芸振興事業 【園芸振興部】	9
7	野菜価格安定事業 【園芸振興部】	11
8	環境保全事業 【園芸振興部】	12
9	自然観察施設管理運営事業 【施設管理部】	13
10	県有林事業 【林業緑化部】	14

【収益事業】

1 1	農業コンサルタント事業 【担い手支援部】	15
1 2	農用地等造成事業 【担い手支援部】	16
1 3	林業緑化コンサルタント事業 【林業緑化部】	17
1 4	種苗販売事業 【園芸振興部】	18

【管理部門】

1 5	総会・理事会開催及び監事監査の実施状況	19
1 6	正味財産増減額計算書	20
1 7	会員・役職員	20

【公益目的事業】

1 農地中間管理事業（農地中間管理事業部）

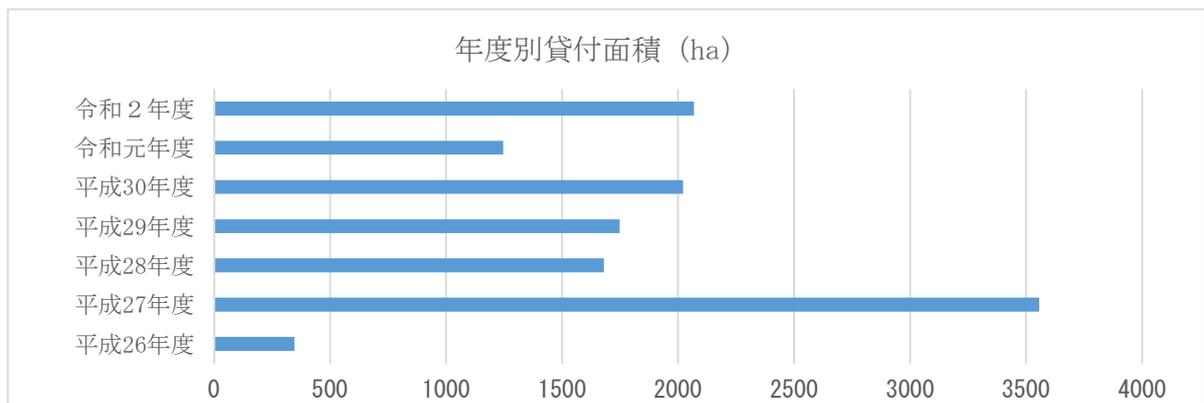
農業経営の規模の拡大、農用地の集団化、利用の効率化及び高度化の促進を図り、農業生産性の向上に資するため、農地中間管理機構として茨城県農地中間管理事業の推進に関する基本方針に基づき事業を推進し、茨城農業を支える担い手の経営発展を支援しました。

(1) 農地中間管理事業(貸借事業)

担い手への農地の集積・集約化を進め、生産性の高い儲かる農業を実現するため茨城モデル水稻メガファーム育成事業などの関連施策を活用し、規模縮小する農家等から農地を借り受け、規模拡大に意欲的な担い手に農地の貸付けを行いました。また、事業のさらなる活用に向け、担い手団体との意見交換会や埋設杭（地中マーカー）の現地検討会を開催したほか、農地利用集積円滑化事業の農地中間管理事業への統合一体化に伴い、円滑化団体（3団体）から利用権を一括承継（約262ha）しました。

【農地貸借実績】

年 度	借 受		貸 付	
	件 数	面 積	件 数	面 積
令和2年度	3,895件	1,672ha	2,430件	2,069ha
令和元年度	2,456件	1,056ha	1,283件	1,247ha
平成30年度	3,800件	1,686ha	1,517件	2,022ha
平成29年度	2,768件	1,321ha	1,423件	1,749ha
平成28年度	3,260件	1,851ha	1,160件	1,680ha
平成27年度	6,620件	3,629ha	1,226件	3,556ha
平成26年度	604件	375ha	160件	347ha



担い手団体との意見交換会



水稻メガファーム事業と連携した農地集積・集約化畦畔を除去して拡大したほ場（稲敷市）



地中マーカー設置現地検討会の開催（組み込み写真は地中マーカー）

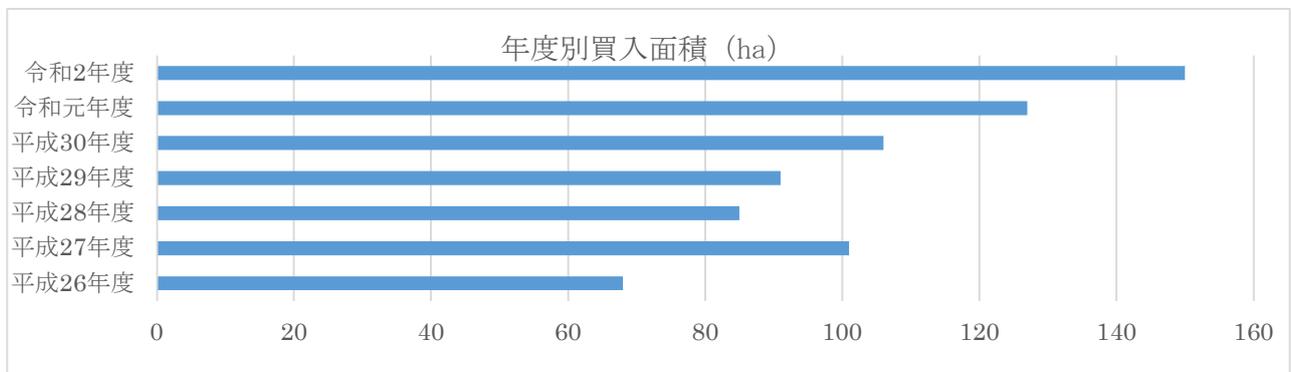
（２）農地中間管理事業(売買事業)

離農や高齢化による規模縮小する農家から農地を買入れて、規模拡大を志向する担い手農家等へ売渡し、農地の集積と集約を図り農作業の効率化に向けての支援を行いました。

令和２年度は、土地改良事業実施地区の土地改良区等関係機関と連携して「土地改良事業連携協定」を締結し、積極的に農地の買入売渡しを行い前年度に比べ件数・面積とも大幅に増加しました。

【農地売買実績】

年 度	買 入		売 渡	
	件 数	面 積	件 数	面 積
令和２年度	４５３件	１５０ha	２８２件	１４６ha
令和元年度	３５３件	１２７ha	３２７件	１３７ha
平成３０年度	２８８件	１０６ha	２５６件	９１ha
平成２９年度	２３９件	９１ha	２０７件	８７ha
平成２８年度	２２０件	８５ha	２０９件	８１ha
平成２７年度	２０９件	１０１ha	２００件	９９ha
平成２６年度	１６６件	６８ha	１３１件	５９ha



2 農業担い手育成事業（担い手支援部 農業担い手育成 G）

茨城県青年農業者等育成センター及び茨城県新規就農相談センターとして、新規就農者の確保・育成を図るため、県・市町村や県農業会議等の農業団体との連携を密接に行い、就農支援活動を効果的に実施できる体制づくりを進めるとともに、就農相談・啓発講座、地域で活動する就農支援協議会等の活動支援や助成支援を行いました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、就農相談会開催や出展計画の見直しなどが余儀なくされるなか、オンラインによる就農相談や就農セミナーの開催など、できる限りの感染対策を講じ、営農意欲の高い青年農業者等の確保・育成に向けた取り組みを行いました。

（1）新規就農相談センター事業

就農希望者の相談等の支援活動を行うため、専任の就農相談員4名を配置して、県内外での就農相談会、就農啓発講座や就農希望者激励会等を開催し就農に向けた意識付けを図りました。

【就農相談者実績】

年 度	就農相談者数	うち		
		独立就農者	農業法人へ就職	農家研修
令和2年度	904名	32名	51名	14名
令和元年度	990名	65名	80名	30名
平成30年度	987名	72名	64名	49名

[オンラインによる就農相談活動の取り組み]

新型コロナウイルス感染対策を図るため、間接的に相談者と対面する方法として、県内でいち早く4月からオンライン就農相談を始めました。

公社がビデオ会議アプリを使って自宅にいる相談者のパソコン等を結び、相談に応えました。

また、相談マニュアルを作成して、相談機材と併せて県内の農業改良普及センターに配布し、さらに連携して相談できる体制も整備しました。

上記ノウハウを使って、オンライン就農セミナーを試行も含め3回開催しました。

オンライン面談件数 150件（オンラインセミナーの参加者を含む）

【就農相談活動】



オンラインによる就農相談活動



オンライン就農セミナー



新・農業人フェア in いばらき（つくば市）



プレ農業人フェスタ（農大）



農場見学&就農相談会（常陸大宮市）

（2）新規就農者確保対策

県内 12 地域の就農支援協議会の活動を支援するため、活動費用の助成支援や、就農希望者の研修を受け入れた農業者等に対して、研修費用の助成を行いました。

【新規就農者確保活動及び研修への助成金実績】

年 度	地域就農支援協議会へ助成（注 1）	研修受入れ農業者等へ助成（注 2）
令和 2 年度	5 8 7 千円（12 協議会）	7, 3 0 0 千円（9 件）
令和元年度	6 0 0 千円（12 協議会）	7, 0 0 0 千円（10 件）
平成 30 年度	5 5 2 千円（12 協議会）	6, 9 0 0 千円（8 件）

（注 1）地域就農支援協議会活動助成事業

（注 2）ニューファーマー育成研修助成事業

（3）就農環境づくり対策

農業関連高校 7 校の学校農業クラブ活動を支援するため、活動費用の助成支援を行いました。

また、就農希望者の短期体験研修を受け入れた農業経営士等に対して、研修費用の助成支援を行いました。

【学校農業クラブ活動及び短期研修への助成金実績】

年 度	学校農業クラブ活動へ助成 （注 1）	短期体験研修受入農業経営士等へ助成 （注 2）
令和 2 年度	7 0 0 千円（7 団体）	2 0 千円（2 件）
令和元年度	8 0 0 千円（8 団体）	7 0 千円（7 件）
平成 30 年度	7 0 0 千円（7 団体）	9 0 千円（9 件）

（注 1）学校農業クラブ活動助成事業

（注 2）短期農業体験研修助成事業

(4) 青年農業者育成対策

県域の農業者組織4団体の活動を支援するために、活動費用の助成支援や、青年農業者グループ等が行うプロジェクト活動に対して活動支援や活動費用の助成支援を行いました。

【農業者組織活動及び青年農業者グループ等への助成金実績】

年 度	農業者組織活動へ助成（注1）	青年農業者等プロジェクト活動へ助成（注2）
令和2年度	1,200千円（4団体）	1,200千円（10件）
令和元年度	1,200千円（4団体）	1,200千円（11件）
平成30年度	1,200千円（4団体）	1,190千円（9件）

（注1）農業者組織活動助成事業

（注2）青年農業者等プロジェクト活動助成事業



農業者組織活動（青年農業士研修）



プロジェクト活動状況

3 経営構造対策事業（担い手支援部 経営構造対策G）

市町村が実施する、地域の担い手農家等に農業用機械・施設を導入する経営体育成支援事業等の事業成果の確保を図るため、事業成果目標の達成状況に係る点検評価・指導助言等を行いました。

また、農業構造改善事業等で整備した農業用施設の運営や利活用の状況について調査を行い、運営や利活用の課題・問題点を明らかにし、経営改善を図るため事業主体へ指導助言を行いました。

【点検評価、利活用調査件数】

年 度	成果目標の点検評価・指導助言	施設利用状況調査・指導助言
令和2年度	26件	12件
令和元年度	19件	13件
平成30年度	20件	12件



調査対象施設（原種生産施設）



関係機関打合せ状況

4 採種・振興事業（穀物改良部）

主要農作物等（稲・麦類・大豆・そば、ベニバナインゲン）に係る種子の安定供給を図るため、県・市町村穀物改良協会・集荷団体等の関係機関と連携し、種子の需給調整、優良品種の普及、品質改善、消費宣伝活動を行いました。

さらに、農業改良を推進するため、稲作とそば作において優良な生産者・経営体の育成や主要農作物等の生産・販売・技術などに係る情報提供を行いました。

（1）主要農作物等種子の生産確保対策

主要農作物等の優良種子の安定供給を図るため、各市町村穀物改良協会から提出された種子更新計画や県が策定した採種計画、及び作付動向や国の米政策等を踏まえた種子生産計画を策定し、種子場 JA に委託し、概ね計画どおり種子を確保しました。

【主要農産物等種子の確保実績】（県外委託を含む，備蓄・転用は含まない）

年 度	水陸稲種子		麦類種子		大豆種子	
	生産計画	確保数量	生産計画	確保数量	生産計画	確保数量
令和2年度	1,445t	1,625t	521t	528t	82t	91t
令和元年度	1,617t	1,617t	504t	517t	72t	57t
平成30年度	1,427t	1,543t	491t	482t	70t	82t

年 度	そば種子（転用含む）		ベニバナインゲン	
	生産計画	確保数量	生産計画	確保数量
令和2年度	26t	28t	0kg	0kg
令和元年度	34t	24t	40kg	40kg
平成30年度	33t	32t	40kg	40kg



水陸稲種子標準見本品作製会

（2）種子の需給調整と優良種子生産対策

ア 種子の安定供給と不作時のリスクを考慮し、計画的な種子備蓄に努めるとともに、種子需給の適正化を図る観点から、予約注文の早期取りまとめと備蓄種子の活用に取り組みました。

イ 優良種子を確保するため、茨城県採種部会協議会と連携し、種子場において実施する圃場審査、生産物審査の立会、種子調製程度確認会及び混種確認圃場の設置などを行い種子事故の防止に努めました。



そば種子検査の立会



小麦圃場審査の立会



大豆調製程度確認会

(3) 主要農作物等の生産振興と品質向上対策

主要農作物等に係る生産技術や品質向上を図るため、機関誌「穀物改良」の発行や、種子更新カレンダー、水稻消毒種子の取扱いなどの情報提供、奨励品種の栽培暦を配布し、普及啓蒙活動を行いました。



機関誌「穀物改良」



種子更新カレンダー



消毒種子の取扱い資料

(4) 主要農作物等の銘柄確立と消費宣伝対策

ア 県産の主要農作物の銘柄化を図るため、茨城県産米銘柄化協議会、ふくまる推進協議会や関係機関と連携し銘柄確立に努めました。

イ 常陸秋そば振興協議会と連携し、県オリジナル品種「常陸秋そば」の知名度向上を図りました。

ウ 落花生については、全国落花生協会と連携を図り、県内外においてPR資料やサンプル配布を行い消費宣伝に努めました。

また、県内の小学校に落花生の栽培体験学習を呼びかけ、参加63校に食育の一環として種子の無償配布と栽培マニュアルを提供しました。



県オリジナル品種ふくまる販売促進
(ケースデモンストラタムで試供品提供)



落花生栽培体験学習

(5) 農業改良奨励事業

県産米の安定生産や品質向上、生産コストの低減等に取り組んでいる優良な稲作生産者や、常陸秋そばの生産振興や品質向上に取り組んでいる優良なそば生産者を表彰しました。

○第64回茨城県稲作共進会 最優秀賞
つくばみらい市 株式会社張替農産

○第31回茨城県そば共進会 最優秀賞
古河市 有限会社倉持農園サービス



宮本理事長と受賞者

5 原種生産事業（穀物改良部 原種苗センター）

主要農作物（水陸稲・麦類・大豆）の原種生産を県からの委託により、県が所有する原種生産圃場（18.1ha）で1年1作を原則として作付し、適切な栽培管理・適期収穫・的確な乾燥と調製などを行い、原種を確保しました。

【原種生産計画・実績】

年度	水 陸 稲			
	コシヒカリ・あさひの夢・あきたこまち・夢あおば（但し、R2 作付品種）			
	作付面積	生産計画	生産実績	計画対比
令和2年度	547a	16,320kg	20,400kg	125%
令和元年度	521a	15,540kg	18,840kg	121%
平成30年度	567a	17,010kg	18,840kg	111%

年度	麦 類			
	さとのそら・マイクロルゲン・キリコ（但し、R元作付品種）			
	作付面積	生産計画	生産実績	計画対比
令和2年度	774a	15,480kg	15,900kg	103%
令和元年度	785a	15,700kg	18,080kg	115%
平成30年度	853a	17,060kg	22,200kg	130%

年度	大 豆			
	里のほほえみ・ハユタカ・納豆小粒（但し、R2 作付品種）			
	作付面積	生産計画	生産実績	計画対比
令和2年度	259a	3,040kg	2,817kg	93%
令和元年度	283a	3,320kg	3,472kg	105%
平成30年度	254a	2,980kg	3,380kg	113%



麦の刈取り作業



稲の刈取り作業



大豆の刈取り作業



コンバインの分解清掃作業
（異種混入防止対策）



水陸稲の調製作業



大豆の選粒作業

6 園芸振興事業（園芸振興部）

（1）組織強化対策事業

茨城県梨組合連合会等7つの県域生産者組織の事務局として組織活動を支援しました。コロナ禍の影響により、県外への先進事例研修や大規模な研修会は実施できませんでしたが、感染防止対策を徹底したうえでの研修会や現地検討会の開催、各種事業の書面開催、情報発信の強化など工夫をした事業実施としました。

【令和2年度における協議会への主な支援活動】

協議会名（会員数）	主な取組・支援実績
茨城県梨組合連合会（632）	総会、研修会（恵水、気象災害対策）、目揃会（幸水、恵水）、消費宣伝PR（メディア巡回訪問）、恵水苗木配布 他
茨城県施設園芸研究会（102）	総会、立毛品評会及び表彰式、施設野菜環境制御技術研修会、現地検討会（トマト、キュウリ）、役員情報交換会 他
茨城県かんしょ生産者連絡協議会（410）	総会、役員情報交換会、消費宣伝PR（焼き芋の試食・販売）、産地PR（生産活動DVD作成配布） 他
茨城県野菜養液栽培研究会（21）	総会、会員施設現地研修会（八千代町会員）、消費宣伝PR（まちなか救済プロジェクトへの参加） 他
茨城県いちご経営研究会（291）	総会、第9回茨城いちごグランプリの開催・表彰、いばらキッス現地検討会（常陸大宮市）、直売所マップの作成・配布 他
茨城県くり生産者連絡協議会（489）	総会、担い手育成圃場研修会（笠間市）、選果場巡回調査、クリ収穫機検討会、全国クリ研究大会実行委員会の開催 他
茨城県ぶどう連合会（226）	総会、役員情報交換会、夏季現地研修会、いばたべHPによるPR、栽培講習会 他



施設園芸研究会総会・表彰式



ぶどう夏季研修会



なし「恵水」研修会



野菜養液栽培研修会



いちごグランプリ審査会



さつまいも消費宣伝PR

(2) 生産対策事業

ア 園芸団体等強化支援事業

(ア) 果樹経営支援対策事業

果樹産地の維持発展並びに県内果樹生産者の経営改善を図るため、果樹経営支援対策事業（国補事業）を活用して、優良品目・品種への改植及び新植、果樹未収益期間の支援を行いました。

a 令和2年度支援先協議会。

大子町、小美玉市、笠間市、城里町、筑西市、下妻市、結城市、八千代町 計8協議会

【令和2年度事業実施実績】（第2次及び第3次計画申請・令和2年度交付決定分）

メニュー	戸数	園地数	面積(m ²)
整備事業（改植・新植、防風施設整備等）	25 戸	39 園地	49,748 m ²
果樹未収益期間支援事業	23 戸	33 園地	39,187 m ²



なしジョイント栽培の改植園地



改植前のなし高樹齢園地



なし苗木育成ほ場

(3) 流通対策事業

県産野菜への関心向上と、野菜摂取の有効性の理解促進と野菜摂取による健全食生活の普及・定着を図るため、(学法)中川学園に委託して県内6校の小・中学校で料理セミナーを実施しました。

年 度	実 施 校	参加者
令和2年度	小学校4校（水戸市，那珂市，鉾田市，取手市） 中学校2校（城里町，鉾田市） 計6回	延べ261名
令和元年度	小学校4校（東海村，ひたちなか市，石岡市，取手市） 中学校2校（日立市，行方市） 計6回	延べ270名
平成30年度	小学校6校（境町，水戸市，つくば市，笠間市，古河市，城里町） 中学校1校（大子町） 計7回	延べ334名



県産野菜活用料理セミナー開催

(4) 園芸種苗事業 (園芸振興部 園芸種苗センター)

茨城県からの委託を受け、茨城県が育成した、イチゴ・メロン・ネギ・コギクのオリジナル品種の採種、増殖に取組み、産地・生産者へ供給しオリジナル品種の普及及び、産地づくりを支援しました。

【育成品種の種苗販売実績】

年度	イチゴ		メロン	
	(ひたち姫親苗)	(いばらキッス親苗)	(イバラキング種子)	(イバラキング接木苗)
令和2年度	557株	17,417株	414,800粒	50,250本
令和元年度	565株	14,562株	353,800粒	43,565本
平成30年度	627株	14,954株	276,200粒	47,500本

年度	ネギ	コギク
	(ひたち紅っこ種子)	(常陸シリーズ親株)
令和2年度	21d0	353株
令和元年度	28d0	95株
平成30年度	36d0	235株



メロン種子採種圃栽培状況



イチゴ親株増殖状況



ネギ種子採種圃栽培状況



コギク親株挿し苗作業

7 野菜価格安定事業 (園芸振興部)

野菜価格が著しく低落した場合に、農家経営への影響緩和と、次期作の確保及び消費者への安定的な野菜供給のために、生産農家へ生産者補給交付金を交付し支援しました。

【価格差補給交付金交付額】

年度	事業名	品目数 注1)	交付金
令和2年度	○県単野菜価格安定供給事業 ○特定野菜等供給産地育成価格差補給事業 1) 特定野菜事業 2) 指定野菜事業	冬春ピーマン、こまつな、青みつば等 36品目	91,016千円
令和元年度		こまつな、夏ねぎ、冬キャベツ等 36品目	86,545千円
平成30年度		冬春ピーマン、春夏にんじん、青みつば等 36品目	63,173千円

注1) 品目については、金額ベースで上位3品目を記載しました。

8 環境保全事業（園芸振興部 園芸リサイクルセンター）

園芸産地の育成と環境保全を図るため、園芸農家等から排出される使用済農業用プラスチックを回収してリサイクル処理を行いました。

また、使用済農業用プラスチックの適正処理に係る啓発資料の作成、配布を行いました。

【使用済農業用プラスチック回収実績】

年 度	品目及び回収量	
	農業用塩化ビニール(農ビ)	農業用ポリエチレン (農ポリ)
令和2年度	2, 211t	3, 570t
令和元年度	1, 672t	3, 787t
平成30年度	1, 349t	3, 228t



市町村集積所での回収状況

園芸リサイクルセンター
ストックヤードに搬入

【使用済農業用プラスチック中間処理実績】

年 度	品目及び生産量	
	農ビ グラッシュ生産	農ポリから農PO（ポリオレフィン系特殊フィルム）を分別し、圧縮減容処理
令和2年度	997t	0（令和元年度を以って処理終了）
令和元年度	1, 138t	134t
平成30年度	1, 148t	75t



園芸リサイクルセンター（茨城町）



園芸リサイクルセンターでの中間処理状況



園芸リサイクルセンターでの中間処理状況

農ビ リサイクル製品
(グラッシュ)

9 自然観察施設管理運営事業（施設管理部）

自然観察施設「茨城県民の森等（県民の森・植物園・熱帯植物館・森のカルチャーセンター・きのこ博士館）」、「茨城県水郷県民の森」、「茨城県鳥獣センター」の管理運営業務を県から受託し、県民が自然に親しみ安らぎ、憩いの場となるよう催事、管理運営業務を行いました。

令和2年度についてはコロナ禍において、臨時休園（令和2年4月14日から5月12日）やイベントの中止なども余儀なくされましたが、いばらきアマビエちゃんの事業所登録を行い、アルコール消毒、検温などのコロナ感染対策を徹底しながら、催事や管理運営を行いました。

【主な施設別利用者数実績】

年 度	植 物 園（うち有料者）	熱帯植物館	県民の森
令和2年度	34,333人（18,606人）	28,041人	108,224人
令和元年度	50,746人（28,348人）	38,295人	110,538人
平成30年度	57,234人（28,132人）	42,153人	103,006人

年 度	きのこ博士館	森のカルチャーセンター	水郷県民の森	鳥獣センター
令和2年度	21,966人	50,041人	73,375人	84,598人
令和元年度	30,835人	62,696人	80,353人	91,793人
平成30年度	34,503人	45,249人	82,783人	85,785人

【行事等開催実績】

種 別	内 容	開催回数
行事实績	竹細工展(7月)・食虫植物展(8月) 秋の山野草展・いわひば展(10月) 秋のバラ展(10月) シクラメンフェア(12月)・シュンラン展(3月)	27回
講座等開催実績	自然体験ツアー・里山づくり・森の工作広場・フラワーアレンジメント教室・ハーブクラフト教室 他	72回



竹細工展（7月）



自然体験ツアー（7月他）



フラワーアレンジメント教室



秋のバラ展（10月）



シュンラン展（3月）



10 県有林事業（林業緑化部）

県からの委託を受け、県有林(指導林及び分収林)の財産管理をはじめ、保育事業においては除伐、枝打、保育間伐を実施しました。

また、調査業務においては主伐調査、間伐調査、保育間伐調査を行い、県有林の適正な管理整備を行いました。

【保育・調査活動等実績】

区分 年度	保育事業				作業道 整備	調査事業		
	下刈	除伐	枝打	保育間伐		主伐調査	間伐調査	保育間伐 調査
令和2年度	— ha	48.15ha	5.88ha	39.21ha	—	34.54ha	14.09ha	59.34ha
令和元年度	7.10ha	45.09ha	— ha	56.53ha	4,480m	34.95ha	15.75ha	39.21ha
平成30年度	7.10ha	44.09ha	— ha	55.42ha	17,200m	36.50ha	5.09ha	56.53ha



管理（境界確認）



管理（枯損木処理）



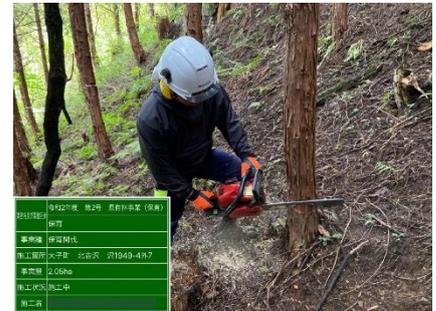
管理（風倒木処理）



保育事業（除伐）



保育事業（枝打）



保育事業（保育間伐）



調査事業（毎木調査）



調査事業（胸高直径測定）



調査事業（樹高測定）

【収益事業】

1 1 農業コンサルタント事業（担い手支援部）

（1）茨城6次産業化サポートセンター運営事業業務

茨城6次産業化サポートセンターとして、本県の農林水産物の高付加価値を高めるため、6次産業化に取り組む農林漁業者等に対して専門家（6次産業化プランナー）を派遣し、新たな商品の開発や販路開拓等を支援しました。

【6次産業化の相談活動実績】

年 度	6次産業化プランナー派遣相談活動	助言活動
令和2年度	36件	21件
令和元年度	154件	7件
平成30年度	182件	22件



6次産業化プランナー派遣相談支援活動「ワイン醸造施設整備」（つくば市）

（2）農地流動化計画策定等業務

土地改良事業の実施に伴う農地集積・集約化に向けた支援をおこなうため、農地所有者への営農意向調査及び農地流動化計画策定業務を、県内3市1町より受託しました。

【受託実績】

年 度	受託件数	受託先
令和2年度	4件	那珂市，つくばみらい市，小美玉市，茨城町
令和元年度	13件	下妻市，つくば市，水戸市，那珂市，龍ヶ崎市，河内町，常陸大宮市（2），笠間市（4），大洗町
平成30年度	10件	那珂市，笠間市，潮来市，稲敷市，城里町，銚田市，八千代町，常陸大宮市，大洗町，行方市

※（ ）内数値は複数受託した市の受託件数



土地改良実施地区の農地所有者からの聞き取り（写真：左）・農地集積集約の検討（写真：右）

1 2 農用地等造成事業（担い手支援部）

（1）一般受託事業（用地管理業務等（除草等））

県及び関係団体等の保有する用地の管理業務等（除草等）を4件受託し保全管理を行いました。

【受託実績】

年 度	受託件数	受託先
令和2年度	4件	茨城県開発公社 他2団体
令和元年度	8件	茨城県開発公社 他5団体
平成30年度	10件	茨城県開発公社 他3団体



トラクターによる除草作業

（2）農地耕作条件改善事業

担い手農家の、農地集積による農作業の効率化を図るため、農地の畦畔除去、段差修正による3.0haの大区画化や、暗渠排水0.9ha、湧水処理5,309mの基盤整備を、笠間市他2市1町で行いました。

【実施面積・地区数・場所】

年 度	実施面積	実施地区数	実施市町
令和2年度	14.4ha	4地区	笠間市・桜川市・坂東市・茨城町
令和元年度	28.7ha	10地区	北茨城市・笠間市・桜川市・鹿嶋市・下妻市・茨城町・阿見町
平成30年度	78.9ha	13地区	北茨城市・笠間市・桜川市・鹿嶋市・下妻市・茨城町



畦畔除去



レーザーレベラーによる段差修正



暗渠排水



大区画化された圃場



乾田化された圃場

13 林業緑化コンサルタント事業（林業緑化部）

県及び市町村等から治山事業・森林公園等整備事業などに係る調査測量設計等業務や採種園等管理業務を受託し、県及び市町村が推進する治山等事業と県土の保全や水資源のかん養、保健休養の場の提供等、森林の有する多面的機能の発揮向上に寄与しました。

【受託実績】

年 度	受託件数	受託先
令和2年度	11件	茨城県県北農林事務所・茨城県鹿行農林事務所・茨城県林業技術センター・茨城県農林水産部畜産課・(公社)茨城県林業協会・つくば市
令和元年度	9件	茨城県県北農林事務所・茨城県鹿行農林事務所・茨城県林業技術センター・茨城県農林水産部畜産課・(公社)茨城県林業協会・つくば市
平成30年度	11件	茨城県県北農林事務所・茨城県鹿行農林事務所・茨城県林業技術センター・(公社)茨城県林業協会・つくば市



測量設計業務（予防治山事業）



測量設計業務（保安林緊急改良事業）



測量設計業務（県単山地治山事業）



調査業務（身近なみどり整備推進事業）



現場管理業務（牧場法面復旧）



採種園等管理業務（球果採取）

1 4 種苗販売事業(園芸振興部 園芸種苗センター)

県内産地からの注文・要望に応じて、プラグ苗や新品目の試作苗を生産・供給し産地を支援しました。

【販売実績】

年 度	販売量	販売内容	
		うち野菜苗	うち花き苗
令和2年度	1,066,195本	1,025,275本	40,920本
令和元年度	1,011,395本	890,765本	120,630本
平成30年度	913,815本	814,735本	99,080本



セル苗トレイ培土詰作業



培土チェック作業



セル苗播種作業



野菜苗灌水作業



野菜苗育苗(トマト)



花き苗育苗(マリーゴールド)

【管理部門】

15 総会・理事会開催及び監事監査の実施状況

(1) 総会

回	年月日	場 所	議 題
第 16 回	2・6・2	JA グループ茨城 教育センター (水戸市)	1 令和元年度事業報告並びに収支決算報告について 2 令和2年度会費・負担金の賦課及び徴収について 3 役員を選任について 4 定款の変更について 5 令和2年度理事及び監事の報酬総額について
第 17 回 (臨時)	2・10・29	茨城県農業総合 センター (笠間市)	1 役員を選任について

(2) 理事会

回	年月日	場 所	議 題
第 1 回	2・5・14 (理事会の決議 があったものと みなされた日)	—	1 令和元年度事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対 照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産 増減計算書の附属明細書、財産目録の承認について 2 第 16 回定時総会の開催について
第 2 回 (臨時)	2・10・8 (理事会の決議 があったものと みなされた日)	—	1 第 17 回臨時総会の開催について
第 3 (臨時)	2・10・29	茨城県農業総合 センター (笠間市)	1 規程の一部改正について ・主要農作物種子事故共済運営規程の一部改正について ・主要農作物種子残量処理実施規程の一部改正について
第 4 回	3・3・24	JA グループ茨城 教育センター (水戸市)	1 令和3年度事業計画・収支予算、資金調達及び、設 備投資の見込み(案)の承認について 2 採種事業に係る残量処理特定費用準備資金の積み立 てについて 3 環境保全事業に係る農業用ビニール処理特定費用準 備資金の積み立てについて 4 特定鉱害復旧事業等基金の取崩しについて

(3) 監事監査

回	年月日	場 所	内 容
第 1 回	2・5・12	茨城県農林 振興公社	1 理事の業務執行状況について 2 令和元年度事業報告、決算報告について
第 2 回	2・12・8	茨城県農林 振興公社	1 理事の業務執行状況について 2 令和2年度上半期決算状況について

16 正味財産増減額計算書

(単位：千円)

科 目		年 度		
		平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
一般正味財産増減の部	経常収益	3,197,562	3,696,064	3,750,058
	経常費用	3,250,000	3,682,874	3,749,021
	当期経常増減額	△52,438	13,190	1,037
	経常外収益	0	0	250
	経常外費用	1,930	(注1) 0	0
	当期経常外増減額	△1,930	(注1) 0	250
	法人税・住民税及び事業税	1,159	1,107	1,309
	一般正味財産増減額	△55,527	12,083	△22
産 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部	指定正味財産増加額	24,388	25,154	25,133
	指定正味財産減少額	24,388	25,154	25,235
	指定正味財産増減額	0	0	△102
正味財産増減額		△55,527	12,083	△124
正味財産期首残高		2,920,538	2,865,011	2,877,094
正味財産期末残高		2,865,011	2,877,094	2,876,970

(注1) 4円

17 会員・役職員 (令和3年3月31日現在)

(1) 会員 127 団体 ・ 賛助会員 22 団体

(2) 役員

区 分	常 勤	非常勤	計
理 事	5 名	1 4 名	1 9 名
監 事	—	3	3
計	5	1 7	2 2

(3) 職員

区 分	職 員	嘱託員	計
総務企画部	5 名	1 名	6 名
農地中間管理事業部	8	2 8	3 6
担い手支援部	5	8	1 3
穀物改良部	9	8	1 7
園芸振興部	3	1 5	1 8
施設管理部	3	6	9
林業緑化部	3	4	7
計	3 6	7 0	1 0 6

